農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄キャラバン

農林水産物の輸出拡大に向けた

農産物の高付加価値戦略

~機能性表示食品の活用~

機能性表示食品(生鮮食品を含む)は高付加価値 戦略として輸出拡大に貢献できるのか、日本産製品 に対する各国のニーズについて応対できているのか 現状と課題を共有し、輸出拡大に資するビジネスモ デルを探索します。

▶あいさつ

プロデューサー(九州大学 理事・副学長)福田 晋 「知」の集積と活用の場 産学官連携協議会 会長 (キッコーマン株式会社 取締役常務執行役員)

松山 旭

- ▶プラットフォームの活動について
- ▶話題提供①

「機能性表示食品の現在の状況と課題について」

株式会社久留米リサーチ・パーク

服部 誠一氏

▶話題提供②

「日本産機能性表示食品の海外対応について

~EU/東南アジアにおける輸出・消費動向~」

独立行政法人 日本貿易振興機構

石田 達也 氏

- ▶ディスカッション
- ▶名刺交換会

服部 誠一

株式会社 久留米リサーチ・パーク バイオ事業部 課長補佐

平成21年に福岡県庁に入庁。

令和4年から株式会社久留米リサーチ・パークへ出向し、主にバイオ分野(創薬や食品等)の支援を行う福岡バイオコミュニティ推進会議の事務を担当。

現在は、機能性表示食品の開発支援を担当しており、相談対応や目利き調査、セミナー等を通じてこれまで多くの企業の製品開発の支援を実施している。

石田 達也

独立行政法人 日本貿易振興機構 農林水産・食品部 主幹

1995 年ジェトロ入構。ジェトロ沖縄など国内事務所や南米ペルーの事務所に駐在し、国内外の現場で通算16 年にわたり中小企業の海外ビジネスを支援。

現在は農林水産・食品部で各国・ 地域の輸入規制の調査と全国の利用 者からの輸出相談に対応しており、 中小企業の食品輸出などの海外展開 や国際ビジネスを通じた地域経済の 活性化に詳しい。

2023.12.7(木) 14:00~16:30 13:30開場

日本橋ライフサイエンスビル 9階912・913会議室

(東京都中央区日本橋本町2-3-11)

オンライン同時配信

参加費無料 定員30名

事前申込みが必要です 12月4日 (月) 申込締切



お申込みは当プラットフォームホームページから https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/~a2b-platform/topics/view/36



主催:農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄

共催:「知」の集積と活用の場産学官連携協議会

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)

【お問い合わせ先(担当:田代)】

TEL: 092-805-3677

E-mail: info-qpf.2nd@agr.kyushu-u.ac.jp